

OL-024

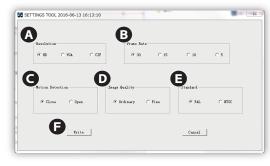
【外部電源接続】SDカード防犯カメラ ドーム型

製品取扱説明書



1 microSDカードの準備(録画サイズ、日時の設定)

- ■はじめにカメラに使用するmicroSDカード(別売)をパソコン接続し認識させます。
- ■公式サポートページにて「■OL-024 ドーム型防犯カメラ」→「設定ツール」をダウンロードし、『SETTING TOOL.exe』を実行します。
- ■ソフトを立ち上げると下記項目が表示されます。



▲Resolution:録画サイズの設定

HD(1280×720p)、VGA(640×480p)、CIF(320×240px)形式から選択

③Frame Rate:フレームレート(動画コマ数)の設定 30、15、10、5fps (数値が大きい方が録画映像が滑らか)から選択

※10を選択すると実際には15fpsで録画され、 15を選択すると実際には10fpsで録画されます。

@Motion Detection:動体検知の設定 Close (無効) とOpen (有効) から選択

Olmage Quality:映像画質の設定 Ordinary (通常) とFine (良質) から選択

母Standard:映像出力の放送規格を設定 日本ではNTSC規格となるので、NTSCを選択

- ■設定ウィンドウが閉じたら、microSDカードをPCから取り外し、本体に挿入して録画を行うと、上記の設定および日時の設定が反映されます。 ※撮影中および撮影動画には日時が表示されます。尚、日時表示は非表示にできません。

2 電源

- ■はじめにmicroSDカード(別売)を⑦microSDカード挿入口にセットします。
- ■電源を入れるには⑨電源入力端子に付属のACアダプターを接続し、コンセントに差し込みます。⑥ステータスランプの黄青ランプが約5秒点灯した後、 黄ランプのみ消灯し、青ランプが点滅を開始します。同時に録画が開始されます。録画中は常に青ランプが点滅します。 ※microSDカードが未挿入、または破損していたり、正しく挿入されていない場合は⑥ステータスランプの赤ランプが点滅の状態になり、正常に動作しません。

- ■正しく電源が入ると自動で⑥ステータスランプの青ランプが点滅を開始し、同時に録画が開始されます。(「2.電源」参照)
- ■録画データは一定時間1ファイルで保存されます。
- ■録画を停止するには⑤録画停止・保存ボタンを押します。⑥ステータスランプの青ランプが点灯状態になり、録画を停止します。 再度録画を開始するにはもう一度、⑤録画停止・保存ボタンを押します。青ランプが点滅し、録画を開始します。
- 電源を切る際は⑤録画停止・保存ボタンを押し、録画停止状態にしてから行ってください。
- ※本製品は繰り返し録画機能により、microSDカードのメモリが一杯になると古いデータから順に上書き録画されます。

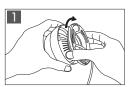
■一定以下の明るさになると、②明暗センサーにより自動で③赤外線LEDライト24灯が赤く点灯し、赤外線録画モードになります。 ※赤外線モードではモノクロ映像での録画となります。

5 リセット方法

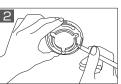
- ■電源が入らなかったり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合などに使用します。
- ■ACアダプター(⑨電源入力端子)を抜いた状態で④リセットボタンを押してください。
- ■再度ACアダプター(⑨電源入力端子)を挿すと、自動的に録画を開始します。

6 取付方法

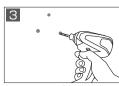
- ■予め、取付予定位置で設置できることをご確認の上、取付作業を行ってください。
- ■設置する際、壁や天井の強度や周辺の状況等、危険がないか十分に確かめ、本品が落下しないようにしっかりと固定してください。



取付台座を反時計方向にまわし て、取り外します。



設置する場所に取付台座をあて 印をつけたネジ穴の位置にドリ ケーブルを通して取付台座を付 つけます。



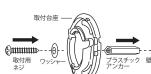
を開けます。



ネジ穴の位置にペンなどで印を ルなどで約Φ2mm程度の下穴 属の取付用ネジで、しっかりと固 定します。



本体と取付台座を取付け、カメラの 向きや角度を調節して完了です。



■プラスチックアンカーの使用方法 ①ドリル等で壁にΦ5.5mm程度の穴を開ける。 ②プラスチックアンカーを差し込む。

③取付用ネジで壁面に固定する。

ブロック・レンガ・コンクリート壁などに設置する場合は、 コンクリートドリル等で壁に穴を開けます。その後、付属 のプラスチックアンカーを差し込み取付金具を取付用 ネジでしっかりと固定してください。※プラスチックアン カーを差し込む時に接着剤の併用をおすすめします。

再生ソフトについて

本製品の推奨再生ソフトは『VLC media player』になります。ソフトは下記URLより無料ダウンロードできます。

https://www.videolan.org/vlc/index.ja.html (vLC media player※無料) 「VLC」で検索 Q

※VLC media playerで正常に再生できない場合はお客様のパソコン環境の問題となります。

⚠ 使用上のご注意

Ver.04

●製品や製品箱のデザインは予告なく変更される事があります。●プライバシーの侵害・※--惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。●輸入品につ き、製品箱等にキズ/汚れがある場合がございます。●本製品は録画を目的としたもので、音声につきましては多少聞き取りづらくなっております。予めご了承ください。 ●本製品が作動しない場合は、microSDカードの挿入およびACアダプタが電源入力端子に接続されており、コンセントに差し込まれているかを確認してください。●設 置が不十分ですと落下等の危険がありますので、本製品の設置は確実に行ってください。●取付後、本製品がしっかりと固定されていて脱落しないことを必ず確認してく ださい。●破損・振動・衝撃等のおそれのある場所でのご使用はおやめください。●ベンジンやシンナー等では拭かないでください。●分解や改造をしないでください。

注意·警告 本製品は完全防水ではございません。屋外等の雨がかりのある場所で使用される場合は、



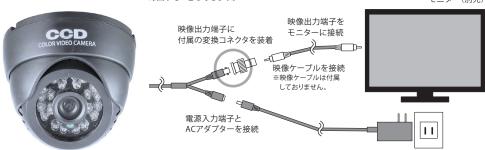
microSDカード挿入口などの記録装置内蔵部およびプラグ等の接続部に防水処理を行う必要があります。 尚、記録装置内蔵部および接続部への浸水等によるショートや火災等の事故についての一切の責任を負いかねます。

On Lord 製品サポートページ http://www.onsquare.jp/index.html

7 外部出力機能〈コンポジット接続〉

- ■本製品の⑩映像出力端子に付属の変換コネクタを装着し、モニター(別売)側の映像入力端子と映像ケーブル(別売)で接続します。 TVの場合はモニター側の入力切替等でAV入力などの外部入力に切り替えます。リアルタイムの録画中映像が映し出されます。 ※音声の出力はできません。
- ■ビデオやHDD等のレコーダーに繋げれば、録画することもできます。

モニター(別売)



リモコン操作

本製品はモニタリング(「7.外部出力機能」参照)しながら、専用のリモコンで録画データの再生や日時の設定などが行えます。

■リモコン操作ボタン説明



●録画実行・停止/決定

- 2上移動 / ズームイン
- ▲下移動 / ズームアウト
- **⑤**再生

■リモコン操作環境について

リモコンで操作を行う際はカメラ 本体の正面とリモコン上部(指示電 波送信部)が向かい合うようにして ください。 尚、リモコンの指示電波の本体受

信可能距離は本体とリモコンの間 に壁や障害物のない状態で約1m となります。



ACアダプターをコンセントに差し込む

1)メニュー画面切替方法

はじめにリモコンで操作を行うには外部出力(「7.外部出力機能」参照)します。正常に接続されると図1映像出力画面になります。 以下の手順で操作メニュー画面に移動します。



しばらく(約15秒)操作がないと 自動で録画を開始します。

- ■図1映像出力画面でリモコンの『OK』ボタンを押すと、自動で直前に録画していたデータを保存し録画を停止します。
- ■リモコンの『MENU』ボタンを押すと、図2動画設定画面になります。



ASize:動画サイズ 録画動画サイズの設定

③Framerate:フレームレート フレームレートの設定

GEV:露出レベル 露出レベルの調整

OWhiteBalance:ホワイトバランス ホワイトバランスの調整

⑤Time Stamp:タイムスタンプ

録画データのタイムスタンプとは異なります

GMotionDetect:動体検知

タイムスタンプ(日付表示)の表示設定 動体検知のON(有効)/OFF(無効)の設定 ※外部出力画面での日付表示となります

2) 各種設定

■図2動画設定画面からリモコンの『MENU』ボタンを押すと、図3の各種設定画面になります。



@Format:フォーマット

本体に挿入しているmicroSDカードのフォーマット

⊕Language:言語設定 **●Sys.Reset**:システムリセット 表示言語の設定※日本語対応 各種設定のリセット

●Light Freg:周波数

周波数の設定(東日本は50Hz、西日本は60Hzが推奨)

⑥TV Output:映像出力形式 ●Dete Input:日付設定

日本はNTSC、海外はPALが推奨 年/月/日の設定

図3

■設定が完了したら、リモコンの『 MENU 』ボタンを押します。図 1 映像出力画面にもどります。 約15秒後に自動で録画を開始します。手動で録画を開始する場合はリモコンの『OK』ボタンを押します。

3)録画データの確認・削除など

■図1映像出力画面で録画を停止(前述参照)し、リモコンの『▶』ボタンを押します。図4再生画面になります。



■リモコンの『 ◀◀ 』『 ▶▶ 』で選択し、『 OK 』ボタンで再生・停止できます。

一度再生・停止をした画面から下記の図5のデータ編集画面に移動することができません。 移動するためには『◀◀』『▶▶』で別の再生データを選択し、 再生・停止を行わずに『MENU』ボタンを押します。

図 4

■図4再生画面からリモコンの『MENU』ボタンを押すと、図5データ編集画面になります。



@Delete:データの削除 **OProtect**: データの保護 録画データの削除操作 録画データの保護操作

OThumbnail:データのサムネイル表示 録画データのサムネイル表示

@Volume:ボリューム 映像出力のみのため、非対応

図 5

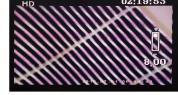
■図5データ編集画面からリモコンの『MENU』ボタンを押すと、図3各種設定画面になります。 さらにもう一度『MENU』ボタンを押すと、図4再生画面に戻ります。図1映像出力画面に移動するには『▶』ボタンを押します。

4) ズームイン・ズームアウト

■図1映像出力画面で録画中または録画停止中のどちらの状態であってもリモコンの『 ◆◆ 』ボタンを押すとズームイン、 『▶▶』ボタンを押すとズームアウトになります。尚、ズームイン・アウトの操作をした状態で録画することもできます。 さらに録画中にズームイン・アウトの操作を行った場合、録画データにはその操作が反映された状態で記録されます。

■デジタルズーム:1~8倍まで拡大





デジタルズーム:8倍(最大)

■映像出力画面で録画中・停止中に

【◀◀ 』ボタンを押すとズームインし、 『 ▶▶ 』ボタンを押すとズームアウトし

ます。尚、録画中の場合に操作した場

合、録画データも操作状況が反映さ

れ、記録されます。